

令和 7 年（2025 年） 6 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（ 3 日目）

令和 7 年 6 月 12 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	前 田 千 尋 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 平和行政について 2 旭ヶ丘公園について 3 生理の貧困について 4 母子及び父子家庭等医療費助成制度について 5 ジェンダー行政について	(1) 慰霊の日を前に小中学校での平和教育について問う (2) 本市にある対馬丸記念館のはたしてきた役割について問う 今年も 6 月 23 日の慰霊の日に、旭ヶ丘公園の海鳴りの像の前では、太平洋戦争の際に攻撃され沈んだ戦時遭難船舶の犠牲者を追悼する式典が行われる。これまで、海鳴りの像周辺の足場の安全対策などを求め実現してきた。さらに、手すりの設置も要求してきた。その後の対応、現状を問う (1) 本市小中学校のトイレに生理用ナプキンの設置を求めてきました。現状を問う (2) 公共施設のトイレに生理用ナプキンの設置を求めてきた。本市の対応を問う 支給方法は、償還及び自動償還方式から現物給付方式へ変更すべきである。現状を問う 誰もが自分の名前を選択することができる「選択的夫婦別姓」の実現が強く求められている。1997 年以來 28 年ぶりに制度の導入に向けた民法改正案が、5 月 30 日の衆院法務委員会で審議入りした。国民大多数の声は、早急の制度の実現である。本市の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 商店街活性化について	(1) 中心商店街などで中学生らしき集団による自転車での暴走行為や歩行者との接触事故などが起こっている。本市の対応を問う (2) はみだし営業、バイクや自転車の違法駐輪、落書きについて本市の対応を問う
		7 道路行政について	今年も壺屋じんじんクラブはホタルの生態を学び、毎日の観察会や保全活動を行っている。夜、暗い中で楽しみにホタルを探している際、参加している小学生が、側溝の蓋の間に足が挟まり怪我をした。周辺でも子どもの足が入るような側溝の蓋がまだある。安全な道路環境にしなければならない。また、工事の際にはホタルに配慮が必要である。対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	上 里 た だ し (無 所 属) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 保育行政について 2 観光行政について 3 首里城周辺のまちづくりについて	入所前の健康診断は、子どもの健康状態を把握し、子どもの命と健康を守って保育を行いたいとする園の強い意志の表れであることから、市には今後について慎重に検討を重ねていただくことを要望する。さらに、子どもの安全を確保したいという園側の思いに寄り添う観点から、人員確保に向けての取組及び予算増等の対策を求める。見解を伺う 夕暮れ時や夜の時間帯に国際通りや龍潭通りを「歩行者天国」にすることで、市民や観光客が那覇、首里の独特な雰囲気を楽しめるようになり、それが新たな那覇の魅力を生むと考えている。現在検討中の「那覇大綱挽まつり」前日の市民演芸・民俗伝統芸能パレードや、「琉球王朝祭り首里」のイベントの一部を、夕暮れ時や夜に開催することを提案するが、見解を伺う (1) 首里城及びその周辺には、レンタカーや大型バスではなく、公共交通機関を利用して訪れ、徒歩で観光を楽しんでいただけるようなまちづくりを目指すべきである。そのために、モノレール首里駅や儀保駅を拠点とする観光の課題を解決すべきだが、今後の取組を伺う (2) 「市指定史跡さくの川」の隣地取得の陳情に対して、現状の取組について伺う (3) 中城御殿跡地に新たに整備する博物館に、本市が所蔵する国宝・琉球国王尚家関係資料等を展示することとなったが、その場所で散逸した琉球国由来の貴重な文化財を収蔵、展示することで、首里観光の新たな名所となることを期待している。それら散逸文化財を計画的に収集するために一括交付金で予算を確保すべきではないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 コミュニティフリッジについて	昨年、新潟県燕市のコミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）を視察したが、あらかじめ登録した利用者が 24 時間いつでもスマホで施設を解錠し、保管されている食品等を入手できるようになっており、利用者に寄り添った利便性の高い機能であることを把握した。物価高騰が続き、生活でお困りの方へ対応することを考えると、設置を急ぐべきである。見解を伺う
		5 名誉市民の追贈について	故鎌倉芳太郎氏の名誉市民追贈のタイミングで、本市出身で本市の文化振興と文化財行政に貢献した故豊平良顕氏を名誉市民として追贈を提案するが、見解を伺う
		6 学校プールの授業、管理、開放について	プール授業や学校プールの管理は教員の負担となっている。これらの課題解決のために、プール授業やその管理を民間委託し、さらにはその財源確保、市民の健康増進の観点からもその委託事業者にプール開放を実施していただくことを提案するが、本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	我如古 一郎 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 帯状疱疹ワクチン接種について 2 孤立死について 3 道路行政について	加齢や疲労、ストレスなどをきっかけに免疫機能が低下すると、発症する帯状疱疹は、60歳代で患者数が増えている。ワクチン接種の助成が、2025年度から国の助成が始まり、予防推進が期待されている (1) ワクチン接種の助成の概要と意義を問う (2) 組み替えワクチンは、1回9千円で、5年後も9割の予防効果があるが、2回接種というデメリットがあり、金額も生ワクチンの5千円1回接種より自己負担が4千円も高い。年金暮らしの低収入の高齢者に、この4千円を補助して、接種を推進すべきではないか。見解を問う (1) 内閣府の有識者会議は4月11日、自宅でも誰にも看取られず亡くなり、社会的に孤立していたとみられる「孤立死」に関する初の推計を発表した。2024年は2万1,856人で、年齢別では65歳以上が7割を占め、男女別では男性が8割を占めた。本市の実態を問う (2) 単身世帯の割合は2000年27.6%だったが2020年に38%となり、2040年には43.5%へと急増が見込まれている(国立社会保障・人口問題研究所推計)。そうした社会にふさわしく、どのような社会的なつながりづくりが可能か、対策が急がれる。本市の対策を問う (1) 真和志高校前の市道真地8号の歩道にできた段差で、2024年12月に高齢者が転倒し頭を打った。その後、暫くは何もなかったが症状が激変し、翌年3月にクモ膜下出血で手術をしている。今回は幸いに回復したからよかったものの、一歩間違えたら一人の人生を大きく変える大事故であった。このような事例があったことへの見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 識名霊園周 辺の課題につ いて	(2) 市道真地7号の道路の補修と石垣の状況について対応を問う (3) バス停の上屋とベンチの設置状況を問う (4) 真和志高校前のバス停について、個人が置いた、粗末で簡易なベンチがあるが、それでも高齢者の役に立っている。安全なベンチを設置すべきと思うが見解を問う (1) 今年の清明祭時期のごみの不法投棄の状況を問う (2) 清明祭時期は路線バス運行が経路変更している現状と影響を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	幸 地 わかえ (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 子どもの居場所支援について 3 高齢者支援について 4 市営住宅アスベスト撤去事業について 5 建設業の担い手確保について	(1) 本市の小中学校において、地域課題の解決をテーマに、児童生徒がプログラミングを活用してアプリやチャットボット等を制作するなど、授業や課外活動で取り組んでいるのか、現状を問う (2) 児童生徒への「お金の教育」について、本市の取組を問う 本市における「子どもの居場所」について、未設置地域への対応と課題について問う (1) 認知症高齢者支援の一つである「那覇市みまもりシール」について、申込状況と課題を問う (2) 高齢者の方から、「年齢を理由に民間賃貸住宅への入居を断られた」との相談が後を絶たない。高齢者が安心して住まいを確保できる環境整備に向けて、本市の課題認識と今後の具体的な取組について、見解を問う 現在、小禄市営住宅のうち、建築資材にアスベストが含有されていることが確認されている棟に居住されている住民の皆様から、健康への不安や生活環境への影響を懸念する声とともに、早期の対策実施を求める強い要望が寄せられている。今定例会に上程されている「市営住宅アスベスト撤去事業」に関しては、今後の工程や実施方針を整理するための計画策定等の委託料も含まれているのか問う 令和６年１１月定例会において、建設業の担い手確保について本市の支援を要望した。現在、担い手不足が叫ばれている中、何らかの人材支援が必要と考えるが見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 那覇市公式 LINEの活 用について	那覇市公式LINEの目的と運用を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	多和田 栄子 (立憲民主党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 高齢者への交通支援について 2 儀間真常の銅像設置について 3 協働によるまちづくりについて	令和６年４月から、物価高騰のあおりを受けバス運賃の値上がりがあった。市内運賃 240 円から 260 円、市外 160 円から 190 円となっている。高齢者はもちろんのこと、市民生活の外出に大きな影響があると見ている。そこで以下伺う (１) 本市における高齢者への交通支援の状況を伺う (２) 免許証返納者には割引支援あるが、当初から持っていない方には支援がない 不公平であるとの声がある。改善できないか 「野国総官、祭温、儀間真常」は、琉球の三大恩人といわれ琉球の発展に多くの功績を残している。先人たちの活躍、歴史を身近に感じるために銅像設置の訴えをしてきた。その後どのように整理されたか、伺う 校区まちづくり協議会は 36 校区中 15 校区が設立されており、最初に設立された与儀小学校は 15 年目を迎える。協働大使は 850 人を数え、地域における市民活動を支えている。さらに、近年なは市民協働大学・大学院では市民が社会課題解決に向けた企画に積極的に取り組んでおり、COG（東京大学が開催している企画）では、上位入賞を果たしていて市民側の協働の取組はしっかりと着実に進んでいる。一方、協働のパートナーとしての那覇市側の取組はどうか、「協働は、まちづくり協働推進課がやればいい」との意識はないか。以下伺う (１) 校区まち協で役職についている職員はいるか (２) 協働大使となっている職員は何人いるか (３) なは市民協働大学・大学院への職員の参加はあるか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 職員が協働のまちづくりに参画したいとの意向がある場合、支援はあるか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	下 地 ななえ (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 都市開発について 2 観光行政について 3 公園行政について	前回の２月定例会で私の質問によって都市計画法に基づく開発許可申請の標準処理期間について６月までに定めるというご答弁をいただいた。標準処理期間の設定について、どのようになっているのか伺う 那覇の市魚であるまぐろのＰＲについて、北海道函館市では市民なら誰でも歌って踊れる「いか踊り」というものがあり、イカの街として有名である。那覇市のまぐろについては間黒教頭先生というキャラクターがあるが、ほとんど誰にも知られていない。なはまぐろの歌とダンスの作成や、なはまぐろ料理シェフグランプリの開催など、なはまぐろをもっとＰＲすべきだと考えるが、見解を伺う (１) 泉公園は大変狭くてトイレが無い公園であるが、泉崎２丁目自治会を中心に子供からお年寄りまで多く集まり頻繁に活動を行っている公園であり、近隣住民にとってなくてはならない憩いの場である。熱中症対策や衛生上の観点から手洗い水飲み場を設置すべきだと考えるが見解を伺う (２) 中央公園にはシェアサイクルのための駐輪場があるが、自前の自転車やバイクを置くための駐輪場がない。駐車場も無くコインパーキングも少し離れた立地ということもあり、せめて駐輪場を設置して欲しいという声が近隣住民より多数あるが見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 福祉行政について	(1) 生活支援訪問型サービスは身体介護をと もなわない掃除や洗濯、調理や買い物などの サービスであり、既定の研修を修了された方 が働くことが可能となる。今後の超高齢社会 に向けて非常に大事なサービスとなり、那覇 市では委託先の社会福祉協議会により研修 が年2回実施されているようだが、研修受講 者が少ないことや、受講者がサービスに従事 していないという課題がある。それについて 今後どのように取り組んでいくのか伺う (2) 介護福祉事業者から介護報酬の処遇改善 加算制度が複雑であり、加算についての必要 書類が分かりにくく、那覇市の職員の異動に 伴い那覇市の窓口担当職員の対応能力にも バラつきがあるという声が多く届いている。 異動しないスペシャリストの設置や福祉専 門のコンサルタントを事業者へ派遣しては どうか
		5 税金教室の 実施について	私が所属している法人会青年部会では、小学校 6年生を中心に租税教室を行っている。今後、税 金がどのように使われているのかを小学生だけ ではなく中学生以上や保護者にも分かりやすく具 体的に伝える授業が必要だと思いが見解を伺う
		6 教育行政に ついて	学力、キャリア教育、健康面が低下している状 況下において、これらを教育と繋げてどうとらえ ているのか。課題解決に向けて、具体的目標と、 具体的取組について教育長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	宇 根 良 也 (無所属クラブ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 保育行政について 2 部活動の地域展開について 3 街路樹整備と自転車通行環境の確保について	(1) 現在、市内で認可外保育施設に通う乳児および園児の人数、ならびに施設数の状況について伺う (2) 本市における認可外施設に勤務する保育士の待遇や処遇に対する、現状認識について伺う (3) 保育士の確保・定着に向けて、本市として認可外施設の保育士に対しても、市独自の処遇改善や支援策（手当や家賃補助など）を講じる考えはあるか伺う (1) 「部活動の地域移行」から「地域展開」へと名称が変更された背景について、本市としてどのように受け止めているか伺う (2) 本市における部活動の地域移行の進捗状況と、今後のスケジュールおよび制度設計の考え方について伺う (3) 希望する部活動がない学校への支援や、地域クラブ立ち上げに対する支援体制（人材・場所・用具等）について伺う (4) 保護者負担の軽減策と、誰もが安心して参加できる地域クラブづくりのためのモデルケース設置や制度構築の考えについて伺う 街路樹による自転車通行の妨げや、市民の混乱が生じている現状を踏まえ、街路樹管理や安全な自転車通行環境整備に向けた本市の取組について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	外 間 有 里 (なは自民・みんなの協働!) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 観光行政について 2 水産漁業支援について	沖縄県においては、昨年度「おきなわのブランド戦略」が発表された。本市に関連する観光施策との関係について、以下伺う (1) 県の「おきなわのブランド戦略」と、本市の観光施策はどのように連携していく予定か (2) 都市型M I C Eにおける那覇市の観光ブランディングについて、今後ヒアリング調査等を実施する予定があるか (3) 令和５年３月に那覇市観光協会がDMO認定されたが、その目的および役割について問う 那覇市の泊漁港では、施設の老朽化に伴い船揚げ場の課題が顕在化している。今年４月には「泊漁港将来像構想」が策定され、ウォーターフロントエリアの開発に向け、国や県に対して財政支援を要請しているところである。今後の方針について、以下伺う (1) 「泊漁港将来像構想」の概要と「GW（ゲートウェイ）2050 P R O J E C T S」の関係性について (2) 本市として、陸上養殖への取組を今後どのように推進していくのか (3) 那覇沖堤防(那覇一文字)における釣りは、安全面や整備上の理由により昨年末から禁止されているが、那覇港管理組合には利用再開を求める陳情が提出されている。本市の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 公共施設政策について 4 外国人雇用政策について	(1) 4月に実施された新真和志複合施設に関する市民説明会において、民間施設の保育施設に関するご意見があった。その内容と今後の新真和志複合施設建設事業のスケジュールについて問う (2) 今年3月に行われた松尾公園の意見交換会では、公民館の設置を求める要望が寄せられた。本市の今後の対応方針について問う 外国人住民の住環境改善に向けて、今後、中間管理者（語学学校、雇用企業、外国人紹介事業者）に対する意識啓発をどのように進めていくのか、伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	坂 井 浩 二 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 市有地の有効活用について 3 子育て行政について 4 福祉行政について	(1) 「ラーニング (学習)」と「バケーション (休暇)」を組み合わせた「ラーケーション」の概要と意義について伺う (2) 「ラーケーション」の導入が全国でも広がってきているが、これまで導入した自治体、また本市への導入について教育長の見解を伺う (3) 本年４月から給食費無償化政策を開始したが、一方で子ども達への栄養価不足の懸念が上がっている。現状と今後の取組について伺う 那覇市障がい者福祉センター移転後の跡地利 用計画の進捗状況を伺う (1) 産後ケア需要増に伴う受け入れ施設の拡 充について取組状況を伺う (2) 市内保育園入園前の健康診断について、紆 余曲折の末、本市は診断の継続と本市負担を 認めたが、次年度以降の方針が示されていな い。継続した本市負担が求められているが今 後の方針を伺う (3) 本市内における保育士不足の解消につな げるべく、保育士の処遇改善は急務である 現状として賃金や住居の確保など好条件 を引き合いに他自治体へ流出してしまった 事例などもある 那覇市独自の取組強化も必要であると考 えるが本市の方針を伺う 介護及び看護福祉事業者への報酬及び処遇改 善加算について現状と課題を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 公園行政について	新都心地域内における駐車スペース確保について以下伺う 新都心公園パーク P F I 事業が開始され、大きな賑わい創出が期待される 一方で公園利用者の増大が見込まれているにも関わらず、本市は具体的な駐車場対策を示していないが今後の具体的な方向性と対応を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年６月１２日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	なかもつ 寛 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 動物愛護行政について 2 公園行政について 3 防災・防犯について	那覇市は人と動物との調和のとれた社会をめざして動物愛護及び管理に関する条例を制定している については、以下質問する (1) 登録されている犬の数とその登録傾向、殺処分数、狂犬病予防接種率について伺う (2) 那覇市動物愛護週間を制定し、市民の動物愛護の精神の高揚を図るべきと思うがどうか伺う 現在、漫湖公園と奥武山公園を挟んで那覇大橋の架け替え工事が進められているが以下について質問する (1) 那覇大橋の架け替えに伴い大橋下から漫湖公園と奥武山公園を繋ぐ連絡通路の設置計画があるがその計画に変更はないか伺う (2) 漫湖公園の官民連携事業に関する基本方針について 漫湖公園ヘルスケアエリアにおけるキャンプ場設置について市民からの要望が寄せられているが同計画の実施に向けた進捗状況について伺う (1) あらゆる災害から互いの命と財産を守るために地域において助け合うしくみを平時から築いておく事は重要である については、以下質問する ① 自主防災組織の設置状況と課題について伺う ② 防災行政無線整備の現状について伺う ③ 地域にある湧き水を非常時に給水できるように整備しておく必要があると思うが見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 近年、米兵による事件、事故が頻発しており、那覇市議会として本議会でも抗議決議を全会一致で採択した。沖縄市では繁華街において行政・警察、防犯ボランティアが一体となって夜間パトロールを行っている については、以下質問する ① 那覇市内の繁華街における防犯パトロールの必要性があると思うが見解を伺う ② 米兵による相次ぐ事件・事故を防止、抑止していくために実効性のある効果的な取組は何か伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長